

銀ちゃんレポート

2023年3月16日 No.223

<発行> 台東区議会議員

<携帯> 080-4457-1987

やまぐち ぎんじろう

山口銀次郎



第1回定例会閉会

3月15日日本会議が開催され令和5年第1回定例会が閉会しました。今回の定例会では、予算特別委員会が開催され、来年度の予算が決定されました。

今回の定例会が、任期中最後の議会でありました。

この4年間、何も分らない状況から少しずつ、一般質問や委員会審議をおこない、地域の皆さまから聞いた声を議会に届けてきました。

この任期中、議員となつて最初の年、大きな台風によって関東各地に大きな被害が発生しました。この時、改めて国のおこなう大きな防災とは別に、地域での備えが重要である

ことを認識しました。荒川の決壊対策などは、台東区ではどうしようもないことですが、そういういったことが発生した場合の避難先確保や避難先の環境整備は自治体の役割です。

2020年になってからは、新型コロナウイルスの影響で生活は大きく変わりました。マスクの着用、様々な自粛など影響は広範囲に及びました。

仕事が減り収入が激減し生活が苦しくなる方や時短営業や自粛により経営が悪化した事業者など、様々なところへの影響に対して、国や都などが支援策などを打ち出しました。

コロナ渦では、私も多くの方から話を聞き、各種支援制度の紹介や

申請のサポートをおこなってきました。

コロナ渦では多くの方から、台東区は何もしてない、他の自治体は色々しているのに台東区はそうだった点で非常に遅れている、などの声を聞きました。

そういった声を聞き、それを元に質問し求め、区への動きは非常に鈍いものでした。

コロナ渦は終わりつつありますが、物価高などもあり厳しい状況は続いています。

地域経済の支援、活性化は台東区の課題と考えます。

この4年間の経験を活かし引き続き、次の4年間も活動出来る様、残りの1カ月全力を尽くして頑張ります。